

# 情報資産保護に関する基本方針

## ー とちしんセキュリティポリシー ー

### 1. 基本理念

当金庫は、関連する法令及び規定に従うとともに、以下の基本理念に基づき情報資産の利用及び管理を行います。

- (1) 情報資産は、その目的に沿って適切に使用すること。
- (2) 情報資産管理のための権限は、業務の内容や必要性を十分に考慮したうえで付与すること。
- (3) 情報セキュリティ対策の策定及び実施については、業務の内容を十分に考慮し、次の事項に留意する。
  - ①情報セキュリティ対策実施体制の役割と責任を明確にすること。
  - ②情報セキュリティ対策を必要な時期に適切に行うこと。

### 2. 情報資産の適正な管理

情報資産とは、情報、システムおよびそれらが正当に機能するために必要な要件の総称をいい、当金庫では、機密性・完全性・可用性の観点から重要度を段階的に設定し、分類に応じた適切な管理を行います。

### 3. 情報資産の管理体制

当金庫では、すべての役職員がセキュリティポリシーを遵守するとともに、情報資産を適切に保護するために必要な体制を構築します。

### 4. 情報資産管理に関する教育

当金庫は、情報資産を取り扱うすべての役職員が関連する法令やセキュリティポリシー、その他の関連規程の内容を理解し、情報セキュリティ上の問題が生じないように必要な教育を行います。

### 5. 業務の外部委託

当金庫は、業務委託等により当金庫の情報資産の取り扱いを役職員以外の者に委託する場合、情報セキュリティが確保されていることを確認するとともに、情報資産の内容に応じ適切な措置を講じます。

### 6. 情報資産にかかる事故への対応

当金庫は、個人情報または顧客情報の漏えいその他の情報セキュリティ上で問題となる事案が発生した場合、速やかな対応を行います。

### 7. 評価・見直し

当金庫は、関係する法令の制定又は改廃、情報セキュリティ技術の革新等の外部環境の変化、業務内容の変更、当金庫の情報資産の公開等の内部環境の変化に柔軟に対応するため、必要に応じて本セキュリティポリシーの評価・見直しを実施します。

以 上